

よくある質問 Q&A ①

放射性医薬品は体内に入ったあとどうなりますか？

注射されたり飲んだ放射性医薬品は、一度は目的の臓器や器官に集まりますが、早いものでは数時間で、遅くても数日で信号（放射線）が弱くなって、やがてなくなってしまいます。これは、薬が体から排泄されたり、放射線を放出するアイソトープそのものの能力が弱くなってしまふからです。

検査における食事や飲み薬の制限はありますか？

食事に関しては検査によって異なります。食事制限が必要な場合は検査予約時にお渡しする検査案内表に記載されていますので、案内表を必ずご確認ください。

検査によっては飲み薬が影響することがあります。飲み薬がある方は医師に申し出てください。

アイソトープ検査の安全性？

放射性医薬品としての認可を受けた製品を使用しています。ほとんどの薬剤は刺激や重篤な副作用の報告はありません。**ただ一部の薬品の中には、めまい、吐き気、悪寒、悪心が起きる可能性を持つ薬品がありますので、そのような薬品を使用する検査では取らせ同意書せて頂きます。**

アイソトープ検査の被ばく線量は約4mSvで、胃のバリウム検査と同じくらいです。

当院のアイソトープ検査によって、放射線障害が起こることはありませんのでご安心下さい。

